

ちびマッチ春季大会2017



主 催	ちびマッチ応援団（責任者：ちびマッチ応援団・団長 吉田光寛）
日 程 / 会 場	◆予選リーグ／平成29年5月6日（土） 基山町総合公園多目的運動場（佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666番地） ◆決勝トーナメント（準決勝・決勝戦）／平成29年5月13日（土） 基山町営球場（佐賀県三養基郡基山町大字園部2562番地1）
出 場	20チーム／スポーツ保険に加入している小学4年生以下の男女 ※ユニフォームがまだ揃っていない選手の出場も可とする。
開 催 趣 旨	日頃、試合が少ない小学4年生以下のちびっこ選手たちが試合経験を積み、野球の楽しさと奥深さを更に知り、各地区の様々なチームと交流が出来るようになるため、そして、部員数増加にも繋がるように今大会を開催する。
使 用 球	ナイガイ軟式C号球（主催者側で準備）
参 加 費	1チーム：8,000円
開 会 式	5月6日（土）8時30分 / 受付は、8時00分～8時25分 ※入場行進はありませんが、プラカードをお持ち下さい（団旗は不要）。 ※代表選手1名に、「自チーム紹介」をして頂きます（10～20秒）。
表彰式・閉会式	5月13日（土）14時00分 ※第三位の表彰式は各準決勝終了後に行う。
表 彰	☆優 勝：金メダル（15個）、賞状、トロフィー ☆準優勝：銀メダル（15個）、賞状、トロフィー ☆第三位：賞状、トロフィー ☆最優秀選手賞・敢闘賞：賞状、楯
駐 車 可 能 台 数 （厳 守！！）	各チーム 10台 ずつまで／ 開門は朝8：00 。 ※上記の駐車可能台数には、後から来られるお車も入っています。お乗り合わせの上、出来るだけ台数を減らしてからお越し下さい。
グラウンド整備	試合後、その試合で対戦した両チームで、協力して行う。 ※一番最初（開会式後）のグラウンド作りは、第一試合の両チームが行う。
主 将 ・ 監 督	試合開始予定時間の30分前に、相手チーム用・球審用・自チーム用のメンバー表（計3枚）を持参して、各試合会場のバックネット裏に本部チームと集合し、挨拶・握手・メンバー表の交換・ジャンケンを行う。
審 判 へ の お 茶 出 し	2回裏終了直後には、一塁側ベンチチームがお茶を出す。 4回表終了直後には、三塁側ベンチチームがお茶を出す。
試 合 結 果 報 告	試合後、各チームは「試合結果記入用紙」を記入して本部チームに提出する。

開催規則

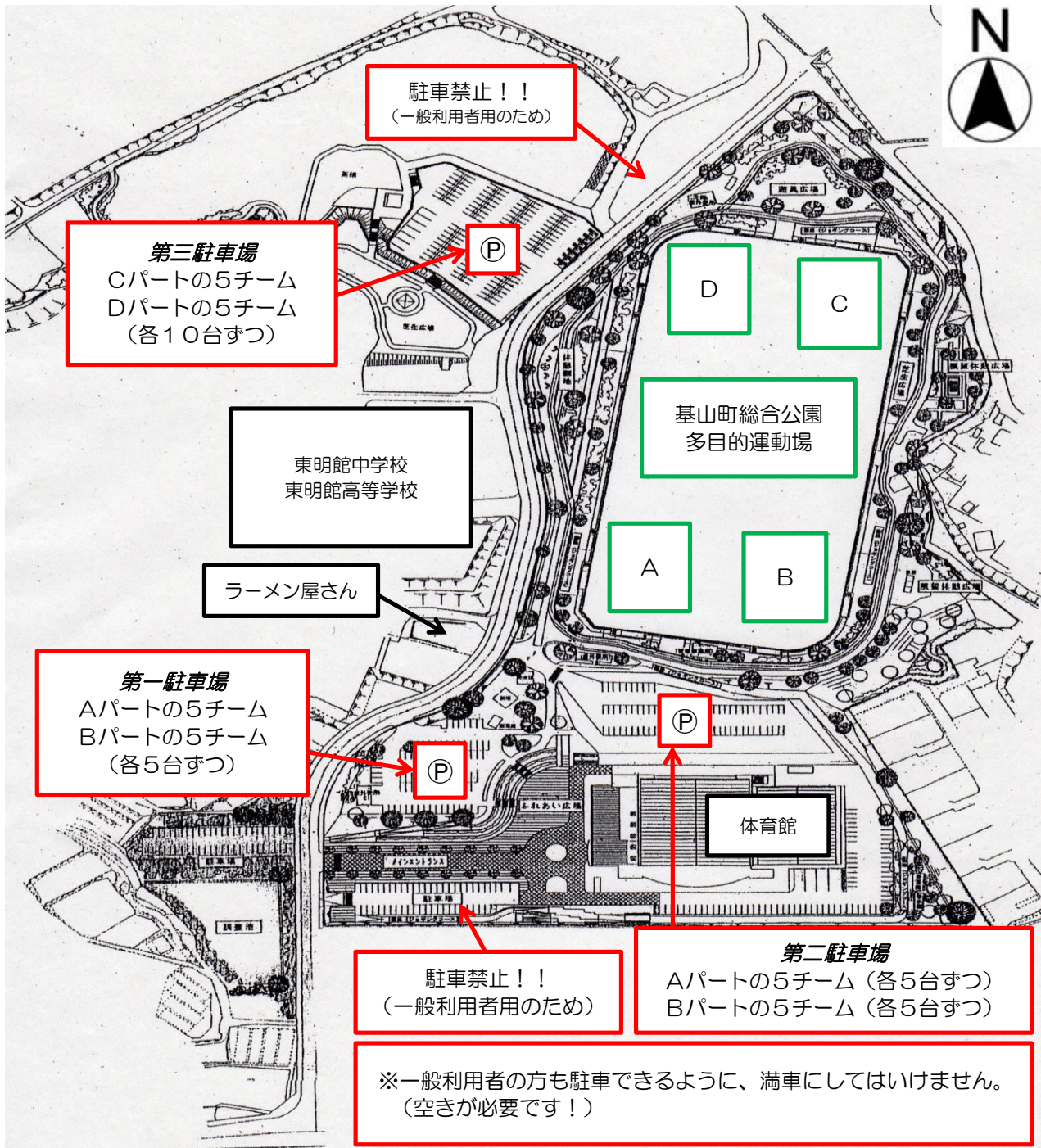
※指導者の皆さんだけでなく、選手や応援団の皆さんもご確認下さい。

※本大会は、2017年度日本公認野球規則（少年野球に関する事項）及び全日本軟式野球連盟学童細則と本大会の開催規則に則って行う。

- ①試合に出場できる選手は、スポーツ保険に加入している**小学4年生以下の男女**とし、各試合の開始予定時間30分前に交換するメンバー表に記入された選手のみとする（各試合ごとのメンバー表が最優先）。
- ②ベンチに入れる選手の人数制限は設けない。その試合のメンバー表に記入された選手は全員ベンチに入れる。大人の人数は、代表者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手の体調管理を行うお母さん2名の計7名以内とする。・・・全て性別は問わず、代行者でも可。
※ベンチと応援席との境界ラインはきちんと守ること。 **※ベンチからの撮影は一切禁止する。**
- ③選手や指導者は各チームで統一された、背番号付きのユニフォームを着用することが望ましい。しかし、「ちびマッチ」では一人でも多くの選手や指導者が試合に出場できたりベンチに入れりたりすることを最優先とするため、「ユニフォームがまだ全ては揃っていない選手や指導者」や「背番号が付いていないユニフォームを着用した選手や指導者」の試合への出場やベンチ入りを可能とする。
- ④予選リーグの試合は5回60分まで、準決勝と決勝戦は5回70分まで、とする。
※1分でも残り時間があれば、新しいイニングに入る。
※時間厳守を全員徹底し、グラウンド上は選手も指導者も常に全力疾走を心掛けること。
※選手たちには「時間を気にすること」や「時間を守ること」、「全力疾走の大切さ」などを学び、上記の各規定内で試合が出来るように努めてほしいと思っております。ですので、指導者や応援団の皆さんもご理解とご協力を宜しくお願い致します。
（例：必要以上にタイムを取らない、選手をむやみにマウンドに集めない、すぐにサインを出す、頻りに打者を呼び寄せない、プレーを止めてしまう声掛けを応援席からしない、等）
- ⑤上記の各規定内で勝敗が決しない場合は、予選リーグでは引き分けとし、準決勝と決勝戦はエキストラ（無死満塁、打者継続）を決着が付くまで繰り返し行うこととする。
- ⑥全試合、点差によるコールドゲームは無しとする。
- ⑦**バッテリー間は14m、塁間は21m**とする。
- ⑧同一投手の投球制限は、**1日1試合5回まで**とする。特定の選手のみに負担をかけ過ぎないようにするため、また、一人でも多くの選手にピッチャーの経験を積ませるため、1日2試合の投球は、たとえ回数が少なくても禁止する。
※1球投げて交代しても1回としてカウントする。また、エキストラでの投球回数も含むこととする。
- ⑨試合中の投手の準備投球（ピッチング練習）は登板直後は7球以内、以降は3球以内とする。
※投手の準備投球（ピッチング練習）を含む攻守交替は全力疾走で速やかに行うこと。
- ⑩投手がボークと見なされる行為を取った場合は同一試合・同一投手に限り、一度目は注意としてランナーを元の塁に戻し、二度目からは勉強のため、通常のルール通りにボークを宣告することとする。
※ボークの場合、審判は、なぜボークなのかの理由と正しくはどうすれば良いかをきちんとその投手に、その場で伝えること。
- ⑪打者、走者、次打者、そして、ランナーコーチは両側にイヤーフラップの付いたヘルメットを必ず着用すること。また、捕手はマスク、ヘルメット、プロテクター、レガーツを必ず着用してプレーすること。
- ⑫選手がホームランを打った場合、その直後にボール交換の希望を申し出て、代わりに新しい試合球を出せば、そのホームランボールと交換して、打った選手にプレゼントできる。
- ⑬審判の判定は絶対とし、判定に関する抗議や質問は一切認めない。当然、暴言・野次等も厳禁とする。しかし、ルールに関する質問のみは監督（監督不在の場合は監督代行のコーチ）一名だけが出来ることとする。ただし、その者の質問するマナーが悪い場合、審判はその者に退場を宣告できる。
- ⑭応援は必ず所定の位置で、マナー良く行うこと。特に、相手チームや審判に対する暴言・野次・抗議等（「落とせー！！」「捕るなー！！」「今の判定はおかしい！！」等）やスポーツマンシップに反する行為等は決して行わず、常に選手たちのお手本となる様にする。そして、再三の注意にも反して違反行為を続けた場合は審判の判断により、その当該者を試合から除外することや没収試合とすることもできる。
- ⑮試合後のグラウンド整備やライン引き等は、その試合を行った両チームで協力して行う。そして、試合が終わってベンチや応援席を離れる時はその都度、清掃を行い、使用前よりもきれいにし、ゴミ等を一切残さないこと。
- ⑯グラウンド内では、禁煙とする。喫煙が可能な場所で喫煙をした後は、各個人が責任を持ってその都度、その場をきれいに清掃し、歩きタバコやポイ捨ては絶対にしないこと。
- ⑰試合中や練習中、また、移動中に事故や怪我等が生じた場合は各チームで全ての責任を持ち、速やかに、しかるべき処置を行うこと（主催者は一切の責任を負わない）。
※各チームで、選手の保険証（コピー）を持参しておくことが望ましい。

ご不明な点等があれば、責任者／ちびマッチ応援団・団長：吉田にいつでも・お気軽にお問い合わせ下さい。

大会一日目（5月6日）／会場・駐車場に関する注意事項



第一駐車場	A・Bパートのチーム (各5台ずつ)
第二駐車場	A・Bパートのチーム (各5台ずつ)
第三駐車場	C・Dパートのチーム (各10台ずつ)

※各チームが責任を持ち、移動・駐車を行うこと。主催者は一切の責任を負わない。

- ※1：グラウンド内での応援や撮影は不可。応援や撮影は、グラウンドの外（バックネットの後方以外の場所）でのみ可。
- ※2：次の試合の2チームのみ、試合に支障が無い場所であれば、グラウンド内での練習は可能。（使用後はその都度、グラウンド整備を必ず行うこと。）
- ※3：グラウンドの外でのボールやバットなどの道具を使った練習は一切禁止。
- ※4：ジョギングコースに道具を置くこと（シートを広げること）も一切禁止。